

伊勢志摩地区凝固検査標準化懇話会 平成24年度活動報告

H24. 10. 17 第1回サーベイ試料配布 ①②検体

凍結プール血漿 2種類
積水メディカル試料提供による FDP・Dダイマーコントロール

H24. 11. 28 第1回伊勢志摩地区凝固検査標準化懇話会 (5施設 10名)

①H23年度第1回サーベイ結果について

1. PT INRのCVは、低値・高値とも7%台となり、昨年の結果より少し良好な結果となっています。
2. APTTにおいては、低値CV3%と収束していましたが、高値においては20%台となり課題が残りました。
3. Fi bでは、CV値 4~5%台と収束しました。
4. TTでは、CV 12%台となり又HPTにおいてもCV 7~10%台となってしまいました。原因については不明です。

②三重県臨床検査精度管理調査 血液試料②③結果について

1. PT INRのCV値は試料②では3%と良好でしたが、試料③では14%とばらつきがみられました。原因については、PT試薬のISI値の違いではないかと考察されます。
2. TT・HPTではCV値 7~9%台となり、いつもより良好な結果となりました。
3. Fi bにおいては、CV値5%台と収束傾向がみられました。
4. APTTは伊勢志摩地区サーベイと同様な結果となりました。
5. FDP・Dダイマーコントロールについては、3施設のみとなりましたが、2施設が積水使用のため、良好な結果が得られています。

H24. 12. 12 第2回サーベイ試料配布

①②③④検体
ヒーモスアイエル ノーマルコントロール
ヒーモスアイエル アブノーマルコントロール

H25. 01. 25 第2回伊勢志摩地区凝固検査標準化懇話会 (7施設 15名)

1. 【積水メディカル】凝固検査の基礎 抗凝固薬と検査値
血栓症・脳血管疾患などの特徴及び分類また検査値の見方などと、幅広く講演して頂きました。大変、参考になる内容で勉強になりました。
2. 昨年同様のコントロール血漿を使用いたしました。
結果については、昨年とほぼ同様な結果が得られています。
特にAPTTではCV値2%台と収束しています。
3. サーベイ試料では、PT INRのCV値が2~4%と収束され良好な結果となっています。
APTTにおいても 延長試料を除きCV値3~4%台と良好な結果です。
4. H25年度の活動について